N. K. M. Dalia 丸 (85t) (ロープーウェイ) 23/ニ7/R (18)

Bandung ⟶ Maoutilan (10-43 ⟶ 7/45)

私は Maoutilan サナトリウム室に病棟が勤務にて斗タが、4年 (はじめの10月の方)
の私の室のロッカは 85-100 米高い崖下北に北向に見えるの日本人が書き。

予防室が他人の開封信ボム之予に日本人に一定年令、娘の各部予防室へ
集メラレ時ンダトカアッタ。(目的に判ッカラ)
此命令に為キャンプ中一予定に気が張ッタが、就が此命令の出ン後が急転シカ
セロッテイル。即ち、西原、実際、化ヌの主年ニナリタ J.J. Baggen 丸ニ之セロッテイル
ッカラカ、又日本人に集ッタ娘中から15名の選ンデ表の作ラセタが此表中ニアッタ人デ
連テ行カレニ Evie HUP, Jule Spanker, Els de Graaf テアル。此ロールスルトニ
カトー走セッカッタガ、ソレカラ暫クカッタ後又数名日本人が予防室へ来テ許部
表ヲ精ボシタ。ソレ許部ガ前ガニ此表ニ錦失ヘカトセッカー治来ず出来ラリ。実際ソカニ
各ヘコレタイデアルが日本人に配セルデ予防室中ヲ探セタ。(之ハ私ノ目撃ニタ)
従ッ前カラカデア此表ノ日本人に探セ出シタトイウデアッタ。
此表ニ年ヅツ娘に最初、予防室ニ集ナサルカラガ、私ニ之ニ見カカッタ。話ニ依ルト
ソレカラ後七年ニ数度ニ連テ行カレタ。日本人連探ヲ主ナ仕事ニテ探シタトカデアッタ。
私ニ之ヲ、娘連ガ荷物ヲ持ッテ一数ニ10~15名位一数人ニお前ニエラ
ナイノ見タ。留守氏ノ警察ガ後衛ニ付タ。
キャンプ、広場ニ於テ娘人連ガ君ガリ整列ヲ又討ヲ行ッタ。娘連ニハ
憐レナ程ニ心痛ノ様子ガ見エタ。私ニ群集ノ中カラニ行ッタ。銃ニ銃ヲ持ッタ
警官ニ連ニ押ヘラレタ。数ノリセガ居タカドウカニ知ラナイ。又私ノ許部ガドノ程度
此ニ出来ヲ阻止セント努力シタカニ私ニ知ラナイ。
娘連ニ強制的ニ連テ行カレテ了ッタ。ソレ大部分ノ者ニ目的ニ知ラサレナカッタ。
又団体ニ連ニ許ヲ得テ手ヘテオカッタ。連テ行カレル中ニ Meermans 嬢ニ居タガ
彼ニ告ゲ(名前カ)心痛ニテオイデカニ見エタ。
当時、許部ニ横山デアッタ。又私ノ許部ニ。

Buddingh 丸人
Baggen 丸人
Meermans 丸
Rudolphi 丸人
(住所不明)